

2026 年 10 月 18 日 (日)
SUPER GT 第 7 戦 決勝
オートポリス

決勝結果

12 位

決勝概要

- ・ポールポジションからスタートしたフラガは、第 1 スティントを走り切って大草にバトンをつなぐ
- ・大草のスティントでは苦しい走行が続き、ポジションを落として 12 位フィニッシュ

コメント

代表：中嶋 悟

「3 時間を戦い抜きましたが、厳しいレースになってしまいました。決勝については、まだまだ課題が多いと感じています。残りは、もてぎでの 1 大会 2 レースのみとなりましたが、笑って終わられるシーズンにできるよう頑張ります。たくさんのご声援をありがとうございました」

監督：伊沢 拓也

「最初のスティントを担当したイゴール選手は、ペース的に苦しいところもありましたが、しっかりと役割を果たしてくれました。1 回目のセーフティカーは自分たちにとってあまり有利には働きませんでした。2 回目のセーフティカーは逆にいいタイミングとなり、その点については差し引きゼロだったと思います。ただ、第 2 スティントの大草選手のところでは、想像以上にピックアップに悩まされてしまいました。苦しい時

間が長く続き、大草選手には申し訳なかったです。オートポリスは昨年いいレースができていただけに、ここまでうまくいかないとは正直想像していませんでした。まだ原因をはっきりとは言えませんが、今シーズンも残りはあと 1 大会です。ドライバーが気持ちよくレースができるような準備をして、最終戦に臨みたいと思います」

大草 りき

「根本的なペースも足りなかったと思いますし、僕のスティントではピックアップをうまく取り切れず、苦しいレースになりました。正直、勝負をさせてもらえないような感覚でした。今は悔しいの一言です。ダンロップさんと一緒に戦えるレースも、残り 1 大会 2 レースとなりましたが、なんとかいい形で締めくくれるよう全力を尽くします」

イゴール・オオムラ・フラガ

「最初の 5 周くらいはペースが良かったのですが、そこからはピックアップが付いたり取れたりする状況を繰り返していました。GT300 クラスが絡んでくるとラインを外さなければならず、そこでペースが落ちると、GT300 をかわす際のタイムロスも大きくなってしまいうという展開でした。耐えるレースだったと思いますし、純粋なペースも足りなかったですね。最終戦までの時間は限られています。どこまでできるかは分かりませんが、今回のレースをしっかりと分析して臨みたいです。あきらめず、やれることをすべてやって最終戦に挑みたいと思います」

※次戦は 11 月 7 日・8 日にモビリティリゾートもてぎで開催されます。